### A. 世界船腹

#### 第I-1 世界の商船船腹量の推移

<table>
<thead>
<tr>
<th>年</th>
<th>商船合計</th>
<th>貨物船</th>
<th>オイルタンカー</th>
<th>撥積乾貨物船 (広義)</th>
<th>その他の貨物船</th>
<th>その他の商船</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>変</td>
<td>船総トン</td>
<td>増減比 (%)</td>
<td>頭</td>
<td>船総トン</td>
<td>増減比 (%)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

出所：IHS Fairplay「Statistical Tables」および「World Fleet Statistics」による。

注：①経済活動に従事している100総トン以上の船が対象である。
②1992年以前と1992年以降の販売区分の定義が異なる。
③原表の "Cargo Carrying Ships" を「貨物船」とした。貨物（旅客を含む）を運ぶ船である。（第1-3参照）
④1992年以前の "散多貨物船（広義）" はオア・バルクキャリアと石油乗用船
を合算した数値である。
⑤「その他の貨物船」にはオイルタンカー以外の液体貨物船、一般貨物船、コンテナ船、冷蔵船、旅客船、RO/RO船などである。（第1-3参照）
⑥「その他の商船」とは漁船、調査船、作業船など、貨物（または人）の輸送を目的としない全ての商船をいう。
⑦「増減比」および「構成比」はいずれも総トンによる。
⑧「オイルタンカー」にはBitumen、Coal/Oil Mixture タンカーを含むため、第1-2 の世界船合成との差異がある。